

グローバル

アジアのラストフロンティアと言われ成長著しいミャンマー連邦共和国へ2016年よりラック販売及びインフラ整備事業を開始しました。主に日系企業進出のサーバ及びネットワーク構築用、またローカル企業のネットワークラックとして高品質なラック、免震装置を販売。

ODA事業 通信容量を現行比3倍以上に増強し、5Gの普及に貢献

2019年、ミャンマー連邦共和国での販売・構築実績を評価されODA（政府開発援助）案件を受注。

ミャンマー最大手通信事業者であるMyanma Posts & Telecommunications(略称「MPT」)のネピドー・ヤンゴン・マンダレー(3大都市)、ティラワ経済特区を結ぶ基幹通信網の増強プロジェクト「通信インフラ改善事業」の専用ラック・架台と伴うラック・架台立架工事、また敷設工事を担当いたしました。

本事業において、国際インターネット接続設備や3大都市、ティラワ経済特区を結ぶ基幹通信網を整備。

これにより同区間の通信容量は現行比3倍以上に拡大し、通信環境が大幅に改善すると同時に、5Gサービスを支える通信インフラに貢献させていただきました。

現地での設置までの様子

